



平成23年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月14日  
上場取引所 大

上場会社名 東北化学薬品株式会社  
コード番号 7446 URL <http://t-kagaku.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)工藤 幸弘  
問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理グループ長 (氏名)築館 宏治  
定時株主総会開催予定日 平成23年12月20日 配当支払開始予定日 平成23年12月21日  
有価証券報告書提出予定日 平成23年12月21日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 有

TEL 0172-33-8131  
平成23年12月21日

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年9月期の連結業績 (平成22年10月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年9月期	18,734	△2.2	134	△46.4	161	△42.0	24	△66.6
22年9月期	19,164	7.5	251	—	278	1,651.3	73	—
(注) 包括利益	23年9月期		20百万円(△69.8%)		22年9月期		68百万円(—%)	

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%	円	銭
23年9月期	5	09	—	—	0.6	1.8	0.7	—	—	—
22年9月期	15	24	—	—	1.8	3.4	1.3	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 23年9月期 △4百万円 22年9月期 △0百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	%	円	銭
23年9月期	9,183	—	4,148	—	45.2	—	866	78
22年9月期	8,749	—	4,178	—	47.8	—	871	91

(参考) 自己資本 23年9月期 4,148百万円 22年9月期 4,178百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
23年9月期	288	—	△91	—	△72	—	761	—
22年9月期	437	—	△119	—	△57	—	637	—

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
22年9月期	—	—	—	10 00	10 00	47	65.6	1.2
23年9月期	—	—	—	8 00	8 00	38	157.1	0.9
24年9月期(予想)	—	—	—	15 00	15 00		65.3	

3. 平成24年9月期の連結業績予想 (平成23年10月1日～平成24年9月1日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	10,100	7.8	150	52.0	164	52.5	63	64.6	13	16
通期	20,400	8.9	241	79.1	303	87.4	110	350.7	22	98

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（ ）、除外 一社（ ）

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更： 有  
 ② ①以外の変更： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

23年9月期	4,800,000株	22年9月期	4,800,000株
23年9月期	13,481株	22年9月期	7,581株
23年9月期	4,790,841株	22年9月期	4,793,123株

#### (参考) 個別業績の概要

1. 平成23年9月期の個別業績（平成22年10月1日～平成23年9月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年9月期	18,335	△2.3	134	△45.0	159	△41.0	25	△63.2
22年9月期	18,770	8.2	244	—	270	2,778.7	69	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円 銭	円	銭
23年9月期	5 31	—	—
22年9月期	14 41	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
23年9月期	9,032		4,086		45.2	853 80		
22年9月期	8,597		4,115		47.9	858 75		

(参考) 自己資本 23年9月期 4,086百万円 22年9月期 4,115百万円

2. 平成24年9月期の個別業績予想（平成23年10月1日～平成24年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	10,000	9.1	163	51.2	63	54.3	13 16	
通 期	20,000	9.1	300	88.1	110	332.4	22 98	

#### ※ 監査手続の実施状況に関する表示

- この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。
- 当社は、平成23年12月8日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 経営方針	6
(1) 会社の経営の基本方針	6
(2) 目標とする経営指標	6
(3) 中長期的な会社の経営戦略	6
(4) 会社の対処すべき課題	6
(5) その他、会社の経営上重要な事項	6
4. 連結財務諸表	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 継続企業の前提に関する注記	15
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更	16
(7) 連結財務諸表に関する注記事項	17
(連結包括利益計算書関係)	17
(セグメント情報等)	18
(関連当事者情報)	19
(1株当たり情報)	21
(重要な後発事象)	21
5. 個別財務諸表	22
(1) 貸借対照表	22
(2) 損益計算書	25
(3) 株主資本等変動計算書	27
6. その他	30
役員の異動	30

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生しました東日本大震災の影響による停滞を脱し、回復途中にあるものの、円高による輸出環境の悪化を背景に、雇用環境の悪化や個人消費の停滞及び欧米での金融不安など先行きは極めて不透明でありました。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境変化に対するスピーディーな体質改革を図り、積極的な営業活動をしてまいりました。

しかしながら、前連結会計年度と比べ売上高は、187億34百万円と4億29百万円(△2.2%)の減収、営業利益は、1億34百万円と1億16百万円(△46.4%)の減益、経常利益は、1億61百万円と1億17百万円(△42.0%)の減益、当期純利益は、24百万円と48百万円(△66.6%)の減益となりました。

各セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (化学工業薬品部門)

化学工業薬品は、東日本大震災の影響もありましたが、半導体関連企業の製造が回復基調にあり、前連結会計年度を上回ることができました。しかし、同関連機器については、前連結会計年度にありました大型補正予算がなくなったこともあり、前連結会計年度を下回りました。この結果、売上高は、全体で103億91百万円と4億52百万円(△4.2%)の減収、セグメント利益(売上総利益)は10億66百万円と31百万円(△2.8%)の減益となりました。

#### (臨床検査試薬部門)

臨床検査試薬は、値引要請や国の医療費抑制策、各種医療機関での共同入札などの影響を受け、取り巻く環境は非常に厳しい状況で推移したため、検査試薬が前連結会計年度を下回りました。この結果、売上高は、全体で62億47百万円と1百万円(△0.0%)の減収、セグメント利益(売上総利益)は7億54百万円と21百万円(△2.7%)の減益となりました。

#### (その他の部門)

その他は、食品、農業資材部門が、東日本大震災の影響や生産調整など厳しい環境でしたが、前連結会計年度を上回ることができました。この結果、売上高は、全体で20億95百万円と24百万円(1.2%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は2億50百万円と7百万円(△2.7%)の減益となりました。

#### (次期の見通し)

当社グループといたしましては、今後とも化学工業・医療の進歩に寄与するという専門商社としての使命を自覚し、積極的な営業方針のもと、高度化・多様化するユーザーニーズにきめ細かく応えていく所存であります。また、仕入先との関係を強化し、拡販及び利益総額の向上を目指しております。次期の業績見通しは、前連結会計年度と比べ売上高が、204億円と16億65百万円(8.9%)の増収、営業利益が、2億41百万円と1億6百万円(79.1%)の増益、経常利益が、3億3百万円と1億41百万円(87.4%)の増益、当期純利益が、1億10百万円と85百万円(350.7%)の増益を見込んでおります。

### (2) 財政状態に関する分析

#### ①資産・負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は56億46百万円(前連結会計年度末は55億8百万円)となり、1億38百万円増加しました。これは主に、現金及び預金1億69百万円増加によるものであります。

##### (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は35億37百万円(前連結会計年度末は32億40百万円)となり、2億96百万円増加しました。これは主に、リース投資資産3億6百万円増加によるものであります。

##### (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は44億87百万円(前連結会計年度末は43億82百万円)となり、1億4百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金98百万円増加及びリース債務87百万円増加によるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は5億47百万円(前連結会計年度末は1億88百万円)となり、3億59百万円増加しました。これは主に、長期リース債務3億35百万円増加によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は41億48百万円(前連結会計年度末は41億78百万円)となり、29百万円減少しました。これは主に、利益剰余金23百万円減少によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、7億61百万円と前連結会計年度末に比べ1億24百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において営業活動の結果取得した資金は、2億88百万円(前連結会計年度比1億48百万円減)となりました。これは主に、売上債権の減少額31百万円(前連結会計年度比5億31百万円減)及びたな卸資産の減少額70百万円(前連結会計年度比1億76百万円増)があったものの、仕入債務の増加額94百万円(前連結会計年度比4億96百万円減)及び税金等調整前当期純利益1億29百万円(前連結会計年度比77百万円減)等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において投資活動の結果使用した資金は、91百万円(前連結会計年度比28百万円減)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入12百万円(前連結会計年度比10百万円増)があったものの、有形固定資産の取得による支出35百万円(前連結会計年度比42百万円増)及び投資有価証券の取得による支出34百万円(前連結会計年度比5百万円減)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度末において財務活動の結果使用した資金は、72百万円(前連結会計年度比14百万円増)となりました。これは主に、配当金の支払額47百万円(前連結会計年度比9百万円増)等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成19年9月期	平成20年9月期	平成21年9月期	平成22年9月期	平成23年9月期
自己資本比率	42.6	46.4	52.5	47.8	45.2
時価ベースの自己資本比率	26.5	26.3	32.1	25.5	21.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	1,394.8	898.8	280.7	5,299.8	1,827.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジレシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主に対して断続的な安定配当を維持していくことを経営の重要政策として位置づけており、今後とも株主資本利益率の向上を図る方針であります。また、さらなる利益追求によって、株主に応えてまいります。

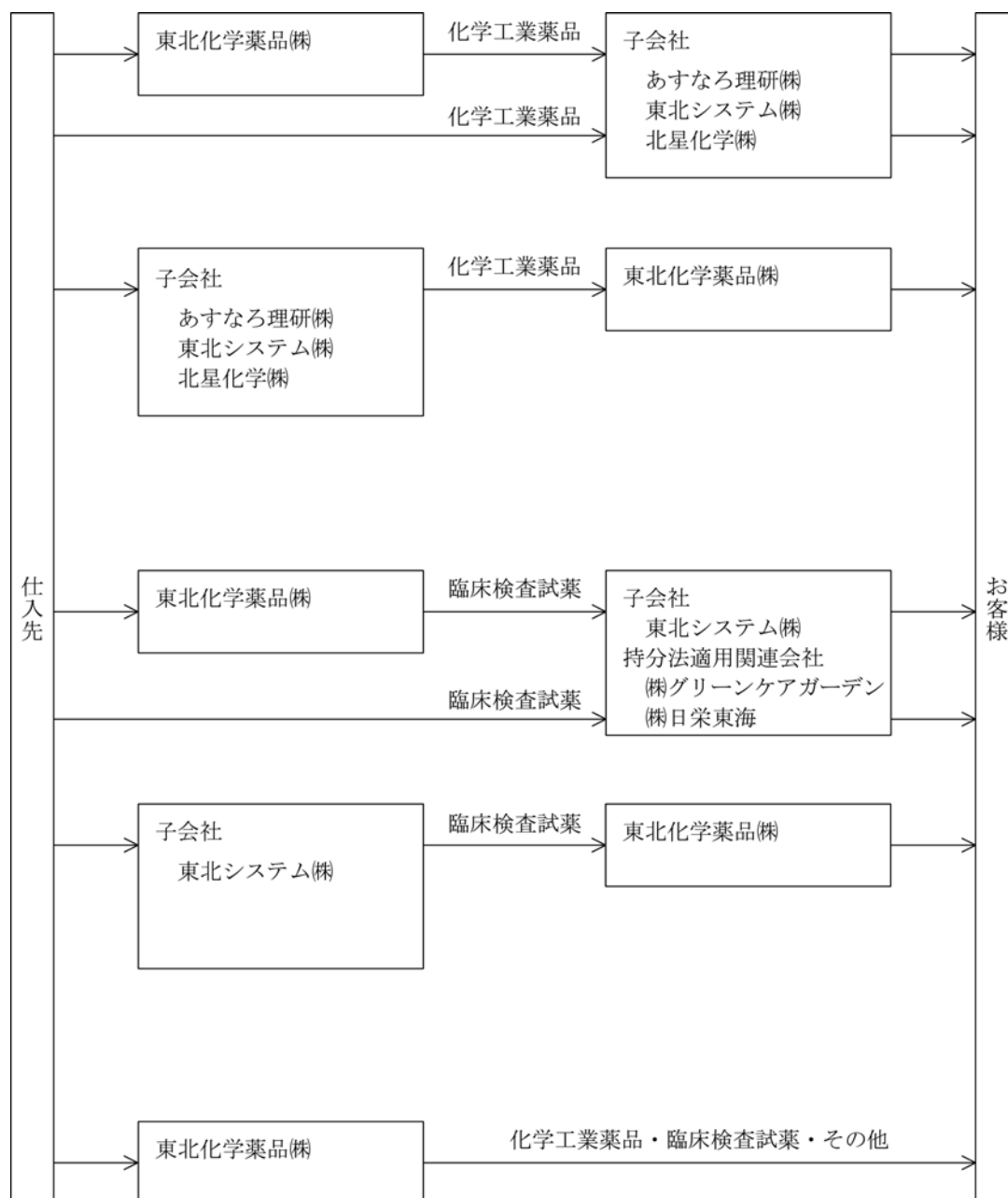
当期については2円減配し8円、次期については7円増配し、15円にする予定であります。

内部保留につきましては、競争力の維持、強化や経営基盤の拡充に重点的に投資してまいります。

## 2. 企業集団の状況

当社グループは、東北化学薬品株式会社（当社）及び子会社3社並びに持分法適用関連会社2社により構成されており、化学工業薬品・臨床検査試薬・食品添加物・農薬及び同関連機器の販売を主に、これらに附帯する保守サービス等の事業を展開しております。

当グループの事業に係る位置付け及び事業部門との関連は、次のとおりであります。



### 3. 経営方針

#### (1) 会社の経営の基本方針

当社グループの基本方針は、株主に対しては、満足度の向上を目指し、顧客に対しては、豊富な情報提供とスピーディーな納品、そしてアフターサービスの充実に努め、社員に対しては、全員参加型の活力ある組織運営を目指すこととあります。

また、財務面においては、キャッシュ・フロー経営を重視し、より一層の資本効率の向上を目指しております。

今後も、企業価値を高め、社会により一層貢献するよう努力する所存であります。

#### (2) 目標とする経営指標

当社グループは、株主の期待に応じて、より一層の利益拡大をはかっていくことを経営方針としており、中期経営計画の経営目標を以下のとおり定めております。

目標達成時期	平成24年9月期
連結売上高	204億円
連結経常利益	3億3百万円

#### (3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、3ヶ年中期計画を策定し、中期経営企画の柱である「新規事業による業容の拡大」及び「旧体質の改革」に全体一丸となり取り組んでおります。更に当社グループは、グループ全体が相乗効果を発揮しつつ、グループ全体として一層の成長を目指す経営を推進してまいります。

また、ISO14001を取得したことにより、環境管理委員会を設置するなど環境保全に努め、社会に認知される企業を目指します。

#### (4) 会社の対処すべき課題

今後のわが国経済につきましては、民間設備投資は、景気回復には時間がかかるものとみられ、当社グループを取り巻く事業環境も依然として厳しいものと予想されます。このような環境の中、積極的な営業展開を行いつつ、当社グループは顧客へのサービスを低下することなく、更なる合理化、低コスト化の推進により対処してまいります。

#### (5) その他、会社の経営上重要な事項

該当事項はありません。



## 4. 連結財務諸表

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年9月30日)	当連結会計年度 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	643,298	812,786
受取手形及び売掛金	4,270,402	4,236,851
商品	573,981	502,991
繰延税金資産	25,774	18,712
その他	37,265	118,736
貸倒引当金	△42,624	△43,840
流動資産合計	5,508,098	5,646,238
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,451,358	1,471,135
減価償却累計額	△951,341	△989,730
建物及び構築物(純額)	500,016	481,405
土地	1,333,202	1,317,199
リース資産	78,951	140,349
減価償却累計額	△18,497	△39,233
リース資産(純額)	60,454	101,116
建設仮勘定	6,037	—
その他	326,694	339,387
減価償却累計額	△111,109	△117,093
その他(純額)	215,584	222,294
有形固定資産合計	2,115,295	2,122,014
無形固定資産		
のれん	1,961	653
ソフトウェア	3,833	3,209
電話加入権	7,333	7,175
無形固定資産合計	13,128	11,038
投資その他の資産		
投資有価証券	660,984	647,397
リース投資資産	—	342,182
差入保証金	360,360	366,431
繰延税金資産	2,346	—
その他	92,992	86,276
貸倒引当金	△4,183	△38,323
投資その他の資産合計	1,112,501	1,403,964
固定資産合計	3,240,925	3,537,017
資産合計	8,749,023	9,183,256

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成22年9月30日)	当連結会計年度 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,109,013	4,207,839
リース債務	24,330	111,783
未払法人税等	112,495	48,583
賞与引当金	32,400	30,500
その他	104,100	88,419
流動負債合計	4,382,339	4,487,125
固定負債		
リース債務	80,940	416,390
繰延税金負債	29,622	24,825
退職給付引当金	10,221	15,576
役員退職慰労引当金	60,537	61,257
その他	6,800	29,212
固定負債合計	188,121	547,263
負債合計	4,570,460	5,034,389
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	2,439,923	2,416,403
自己株式	△4,007	△6,557
株主資本合計	4,137,416	4,111,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,146	37,521
その他の包括利益累計額合計	41,146	37,521
純資産合計	4,178,563	4,148,867
負債純資産合計	8,749,023	9,183,256

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	19,164,743	18,734,838
売上原価	17,034,785	16,664,253
売上総利益	2,129,957	2,070,585
販売費及び一般管理費	1,878,948	1,936,027
営業利益	251,008	134,557
営業外収益		
受取利息	4,686	4,288
受取配当金	8,468	9,960
受取手数料	4,894	5,427
その他	11,569	12,773
営業外収益合計	29,618	32,449
営業外費用		
支払利息	83	157
支払手数料	415	525
持分法による投資損失	558	4,447
その他	774	151
営業外費用合計	1,831	5,282
経常利益	278,795	161,724
特別利益		
固定資産売却益	—	533
投資有価証券売却益	243	2,856
役員退職慰労引当金戻入額	—	4,000
特別利益合計	243	7,389
特別損失		
固定資産除却損	56	12
会員権評価損	800	769
投資有価証券評価損	39,339	17,402
投資事業組合運用損	15,086	6,636
減損損失	13,500	11,987
その他	3,003	2,322
特別損失合計	71,786	39,131
税金等調整前当期純利益	207,252	129,983
法人税、住民税及び事業税	109,290	98,939
法人税等調整額	24,921	6,639
法人税等合計	134,211	105,579
少数株主損益調整前当期純利益	—	24,403
当期純利益	73,041	24,403

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前当期純利益	—	24,403
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△3,625
その他の包括利益合計	—	△3,625
包括利益	—	20,778
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	—	20,778
少数株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	820,400	820,400
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	820,400	820,400
<b>資本剰余金</b>		
前期末残高	881,100	881,100
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	881,100	881,100
<b>利益剰余金</b>		
前期末残高	2,405,231	2,439,923
当期変動額		
剰余金の配当	△38,348	△47,924
当期純利益	73,041	24,403
当期変動額合計	34,692	△23,520
当期末残高	2,439,923	2,416,403
<b>自己株式</b>		
前期末残高	△3,443	△4,007
当期変動額		
自己株式の取得	△563	△2,550
当期変動額合計	△563	△2,550
当期末残高	△4,007	△6,557
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	4,103,287	4,137,416
当期変動額		
剰余金の配当	△38,348	△47,924
当期純利益	73,041	24,403
自己株式の取得	△563	△2,550
当期変動額合計	34,128	△26,070
当期末残高	4,137,416	4,111,345

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	45,428	41,146
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,281	△3,625
当期変動額合計	△4,281	△3,625
当期末残高	41,146	37,521
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	45,428	41,146
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,281	△3,625
当期変動額合計	△4,281	△3,625
当期末残高	41,146	37,521
純資産合計		
前期末残高	4,148,716	4,178,563
当期変動額		
剰余金の配当	△38,348	△47,924
当期純利益	73,041	24,403
自己株式の取得	△563	△2,550
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,281	△3,625
当期変動額合計	29,846	△29,695
当期末残高	4,178,563	4,148,867

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	207,252	129,983
減価償却費	62,010	69,153
のれん償却額	1,307	1,307
減損損失	13,500	11,987
投資有価証券評価損益 (△は益)	39,339	17,402
投資有価証券売却損益 (△は益)	△243	△2,856
固定資産売却損益 (△は益)	—	△533
固定資産除却損	56	12
投資事業組合運用損益 (△は益)	15,086	6,636
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,777	15,434
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,640	△1,900
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,385	5,355
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,935	720
受取利息及び受取配当金	△13,154	△14,248
支払利息	83	157
持分法による投資損益 (△は益)	558	4,447
売上債権の増減額 (△は増加)	△500,566	31,263
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△105,686	70,989
仕入債務の増減額 (△は減少)	590,738	94,276
その他	42,606	△2,307
小計	361,072	437,281
利息及び配当金の受取額	13,202	14,257
利息の支払額	△83	△157
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	63,274	△162,915
営業活動によるキャッシュ・フロー	437,465	288,465
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△77,988	△35,981
有形固定資産の売却による収入	13,619	6,873
無形固定資産の取得による支出	△6,406	△2,880
投資有価証券の取得による支出	△40,186	△34,526
投資有価証券の売却による収入	1,643	12,580
定期預金の預入による支出	△6,000	△58,000
定期預金の払戻による収入	6,000	13,000
貸付けによる支出	△2,470	△980
貸付金の回収による収入	2,294	2,728
その他	△10,388	5,621
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,882	△91,564

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	31,000	76,000
短期借入金の返済による支出	△31,000	△76,000
自己株式の取得による支出	△563	△2,550
リース債務の返済による支出	△18,613	△21,863
配当金の支払額	△38,353	△47,999
財務活動によるキャッシュ・フロー	△57,530	△72,412
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	260,052	124,488
現金及び現金同等物の期首残高	377,246	637,298
現金及び現金同等物の期末残高	637,298	761,786



(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

会計方針の変更

前連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
<p>(退職給付に係る会計基準の一部改正(その3)の適用) 当連結会計年度より、「「退職給付に係る会計基準」の一部改正(その3)」(企業会計基準第19号 平成20年7月31日)を適用しております。</p> <p>この変更に伴う退職給付債務の変動はないため、当連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。</p>	<p>(資産除去債務に関する会計基準等) 当連結会計年度より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。</p> <p>これによる損益へ与える影響はありません。</p> <p>(持分法に関する会計基準) 当連結会計年度より「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用しています。</p> <p>これによる損益へ与える影響はありません。</p>

表示方法の変更

前連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
	<p>(連結貸借対照表関係) 前連結会計年度において、投資その他の資産の「その他」に含めて表示していた「リース投資資産」は、当連結会計年度において重要性が増したため、区分掲記しております。なお、前連結会計年度の投資その他の資産の「その他」に含まれていた「リース投資資産」は、35,839千円であります。</p> <p>(連結損益計算書関係) 当連結会計年度より、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき、財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)を適用し、「少数株主損益調整前当期純利益」の科目で表示しております。</p>

追加情報

前連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
	<p>当連結会計年度より、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用しております。ただし、「その他の包括利益累計額」及び「その他の包括利益累計額合計」の前連結会計年度の金額は、「評価・換算差額等」及び「評価・換算差額等合計」の金額を記載しております。</p>

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(連結包括利益計算書関係)

当連結会計年度(自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)

※1 当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益

親会社株主に係る包括利益	68,759千円
--------------	----------

※2 当連結会計年度の直前連結会計年度におけるその他の包括利益

その他有価証券評価差額金	△4,281千円
--------------	----------

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、化学工業薬品・化学工業薬品関連機器、臨床検査試薬・臨床検査試薬関連機器、食品添加物・食品加工機器、農薬資材・農業関連機器の販売を行っており、商品別に営業グループを置き、各営業グループは、取扱う商品について戦略を立案し、営業活動を展開しております。従いまして、当社の報告セグメントは「化学工業薬品」「臨床検査試薬」「その他(食品添加物、農薬資材)」から構成されております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している方法と同一であります。

なお、当社グループでは事業セグメントへの資産の配分は行っておりません。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,844,256	6,248,685	2,071,801	19,164,743	—	19,164,743
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	10,844,256	6,248,685	2,071,801	19,164,743	—	19,164,743
セグメント利益	1,097,271	775,280	257,405	2,129,957	—	2,129,957

(注)セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

当連結会計年度(自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,391,269	6,247,593	2,095,975	18,734,838	—	18,734,838
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	10,391,269	6,247,593	2,095,975	18,734,838	—	18,734,838
セグメント利益	1,066,124	754,071	250,389	2,070,585	—	2,070,585

(注)セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

(追加情報)

当連結会計年度より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(関連情報)

当連結会計年度(自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載は省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載は省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載は省略しております。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

当連結会計年度(自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)

当社グループは、固定資産の減損損失について事業セグメント別には配分しておりません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

当連結会計年度(自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)

当社グループはのれんについて事業セグメント別には配分しておりません。

なお、当連結会計年度におけるのれん償却額は1,307千円、未償却残高は、653千円であります。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

当連結会計年度(自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)		当連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)	
1株当たり純資産額	871円91銭	1株当たり純資産額	866円78銭
1株当たり当期純利益	15円24銭	1株当たり当期純利益	5円09銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		同左	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

項目	前連結会計年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当連結会計年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
1 普通株式に係る当期純利益		
連結損益計算書上の当期純利益(千円)	73,041	24,403
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
差し引き普通株式に係る当期純利益(千円)	73,041	24,403
2 普通株式の期中平均株式数(株)	4,793,123	4,790,841

## (重要な後発事象)

前連結会計年度(自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)及び当連結会計年度(自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)

該当事項はありません。

## 5. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年9月30日)	当事業年度 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	517,219	690,450
受取手形	489,369	446,541
売掛金	3,738,571	3,743,873
商品	563,312	493,710
繰延税金資産	22,714	17,594
短期貸付金	25,291	16,567
未収入金	19,354	19,304
その他	11,390	92,458
貸倒引当金	△42,356	△44,218
流動資産合計	5,344,866	5,476,282
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,132,935	1,151,495
減価償却累計額	△687,284	△717,097
建物(純額)	445,650	434,397
構築物	198,780	198,780
減価償却累計額	△170,449	△175,164
構築物(純額)	28,331	23,615
車両運搬具	9,131	13,050
減価償却累計額	△9,031	△10,847
車両運搬具(純額)	100	2,202
工具、器具及び備品	260,290	271,463
減価償却累計額	△57,386	△58,522
工具、器具及び備品(純額)	202,904	212,941
土地	1,259,718	1,243,715
リース資産	78,951	131,004
減価償却累計額	△18,497	△38,454
リース資産(純額)	60,454	92,549
建設仮勘定	6,037	—
有形固定資産合計	2,003,196	2,009,423
無形固定資産		
ソフトウェア	3,737	3,173
電話加入権	6,391	6,233
無形固定資産合計	10,128	9,407
投資その他の資産		
投資有価証券	638,385	629,141
関係会社株式	147,000	147,000
出資金	12,283	12,285



(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年9月30日)	当事業年度 (平成23年9月30日)
関係会社長期貸付金	9,145	6,942
破産更生債権等	4,185	14,902
リース投資資産	—	342,182
差入保証金	358,421	364,482
その他	74,480	58,940
貸倒引当金	△4,272	△38,394
投資その他の資産合計	1,239,628	1,537,481
固定資産合計	3,252,954	3,556,312
資産合計	8,597,821	9,032,594
負債の部		
流動負債		
支払手形	418,036	435,773
買掛金	3,622,518	3,704,054
リース債務	24,330	110,226
未払金	12,995	7,054
未払費用	42,206	36,628
未払法人税等	110,154	47,981
前受金	8,052	16,497
賞与引当金	28,000	27,500
その他	31,936	19,294
流動負債合計	4,298,230	4,405,011
固定負債		
リース債務	80,940	409,381
繰延税金負債	29,622	25,405
退職給付引当金	10,221	15,576
役員退職慰労引当金	56,537	61,257
その他	6,800	29,212
固定負債合計	184,121	540,834
負債合計	4,482,352	4,945,845
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金		
資本準備金	881,100	881,100
資本剰余金合計	881,100	881,100
利益剰余金		
利益準備金	105,000	105,000
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	31,359	31,359
別途積立金	2,170,000	2,170,000

(単位：千円)

	前事業年度 (平成22年9月30日)	当事業年度 (平成23年9月30日)
繰越利益剰余金	70,255	47,773
利益剰余金合計	2,376,615	2,354,133
自己株式	△4,007	△6,557
株主資本合計	4,074,108	4,049,076
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	41,360	37,673
評価・換算差額等合計	41,360	37,673
純資産合計	4,115,469	4,086,749
負債純資産合計	8,597,821	9,032,594

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	18,770,064	18,335,892
売上原価		
商品期首たな卸高	456,019	563,312
当期商品仕入高	16,960,918	16,412,269
合計	17,416,938	16,975,581
商品期末たな卸高	563,312	493,710
売上原価合計	16,853,626	16,481,871
売上総利益	1,916,437	1,854,020
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	29,332	31,761
貸倒引当金繰入額	5,554	16,070
役員報酬	68,528	70,148
給料手当及び賞与	858,373	847,433
賞与引当金繰入額	28,000	27,500
退職給付費用	48,131	49,771
役員退職慰労引当金繰入額	4,735	5,120
福利厚生費	132,904	177,247
旅費	35,154	30,569
車両費	86,736	88,055
通信費	21,911	22,361
減価償却費	56,325	60,880
その他	296,688	292,987
販売費及び一般管理費合計	1,672,376	1,719,905
営業利益	244,061	134,115
営業外収益		
受取利息	4,836	4,474
受取配当金	8,461	9,950
受取手数料	4,894	5,427
その他	9,447	6,224
営業外収益合計	27,640	26,076
営業外費用		
支払手数料	415	525
その他	758	149
営業外費用合計	1,174	675
経常利益	270,527	159,515
特別利益		
固定資産売却益	—	533
投資有価証券売却益	243	2,856
特別利益合計	243	3,389

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
特別損失		
固定資産除却損	56	—
会員権評価損	800	769
投資有価証券評価損	39,339	17,402
投資事業組合運用損	15,086	6,636
減損損失	13,500	11,987
その他	199	—
特別損失合計	68,982	36,796
税引前当期純利益	201,788	126,108
法人税、住民税及び事業税	106,407	97,693
法人税等調整額	26,290	2,972
法人税等合計	132,697	100,666
当期純利益	69,091	25,442

## (3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	820,400	820,400
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	820,400	820,400
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
前期末残高	881,100	881,100
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	881,100	881,100
<b>資本剰余金合計</b>		
前期末残高	881,100	881,100
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	881,100	881,100
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
前期末残高	105,000	105,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	105,000	105,000
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>固定資産圧縮積立金</b>		
前期末残高	31,359	31,359
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の積立	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	31,359	31,359
<b>別途積立金</b>		
前期末残高	2,230,000	2,170,000
当期変動額		
別途積立金の積立	△60,000	—
当期変動額合計	△60,000	—
当期末残高	2,170,000	2,170,000
<b>繰越利益剰余金</b>		
前期末残高	△20,486	70,255
当期変動額		
別途積立金の積立	60,000	—

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
剰余金の配当	△38,348	△47,924
当期純利益又は当期純損失(△)	69,091	25,442
当期変動額合計	90,742	△22,482
当期末残高	70,255	47,773
利益剰余金合計		
前期末残高	2,345,873	2,376,615
当期変動額		
剰余金の配当	△38,348	△47,924
当期純利益	69,091	25,442
当期変動額合計	30,742	△22,482
当期末残高	2,376,615	2,354,133
自己株式		
前期末残高	△3,443	△4,007
当期変動額		
自己株式の取得	△563	△2,550
当期変動額合計	△563	△2,550
当期末残高	△4,007	△6,557
株主資本合計		
前期末残高	4,043,930	4,074,108
当期変動額		
剰余金の配当	△38,348	△47,924
当期純利益	69,091	25,442
自己株式の取得	△563	△2,550
当期変動額合計	30,178	△25,032
当期末残高	4,074,108	4,049,076
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	45,616	41,360
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,256	△3,687
当期変動額合計	△4,256	△3,687
当期末残高	41,360	37,673
評価・換算差額等合計		
前期末残高	45,616	41,360
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,256	△3,687
当期変動額合計	△4,256	△3,687
当期末残高	41,360	37,673

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成21年10月1日 至 平成22年9月30日)	当事業年度 (自 平成22年10月1日 至 平成23年9月30日)
純資産合計		
前期末残高	4,089,546	4,115,469
当期変動額		
剰余金の配当	△38,348	△47,924
当期純利益	69,091	25,442
自己株式の取得	△563	△2,550
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△4,256	△3,687
当期変動額合計	25,922	△28,719
当期末残高	4,115,469	4,086,749

6. その他

役員の変動

①代表者の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動(平成23年12月20日付予定)

1. 新任取締役候補

取締役 営業第四グループ長 嶋津 学(現 常務理事 営業第四グループ長)

取締役 青森支店長兼むつ小川原営業所長 佐藤 亥(現 常務理事 青森支店長兼むつ小川原営業所長)

2. 退任予定取締役

取締役 星 克行

3. 新任監査役候補

監査役 永富 明郎(現 顧問)

(注) 新任監査役候補 永富 明郎氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。